

豊陵會報

Vol.97

2016年4月
(平成28年)



豊中応援寄附金

～ がんばるとよなかを応援してください ～

寄附金の活用については、11項目の寄附メニューからご指定いただけます。

ご寄附の申込・お問い合わせ

詳しくは QR コードから

もしくは『ふるさと納税 豊中市』で検索

豊中市 財務部財政課 〒561-8501 大阪府豊中市中桜塚 3-1-1 (第一庁舎 3 階) 電話 06-6858-2799



豊中市キャラクター
「マチカネくん」



豊中市

永田会長が3期目の就任

3副会長ら執行部も留任

11月30日の評議員会で会長・永田武全（ながた・たけはる＝高15）さんの3期目の就任が承認され、3副会長はじめ現執行部の留任も決定した。また新たに豊陵会顧問に高2浅井由彦さん、総務部会長に高22徳田俊さん、会報部会長に高37南里吉彦さんの任命が了承された。

あわせて高2中西寛治さんはじめ9人の新評議員の就任が了承された。永田会長はここ数年間の課題であった「会員名簿」の発行を終え、豊陵会の次への取組みを2月24日の幹事会・評議員会で述べた。

（12面＝新年度の役員幹事・評議員名簿）

永田会長に聞く

―会長就任3期目に入りましたが。

■早いもので会長に就任して丸4年が経過しました。いざ会長に就任してみると、行事や会議・打ち合せなどが非常に多く、予想以上に忙しい毎日でしたが、執行部・事務局・そして会員の皆さんのご

理解とご協力のお蔭で、何とかここまでやって来ました。大変有難うございました。

5年前、会長就任の要請を受けた時には、それまで同窓会に無関心・無

関係だった反省・罪滅ぼしの思いもありお引き受けしたのですが、こんなに長くやるとは思っていませんでした。早く次の会長が決まることを願っておりますが、それまでは、引き続き会長として全力投球して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

―改めて3期目の方針・抱負を

■昨年、永年の懸案事項であった「豊陵会会員名簿2015」を完成・発行することが出来ました。正直ほっとしております。

母校・在校生と卒業生・豊陵会との紐帯の強化

ということと3期目・5年目の本年はここ1・2年名簿発行に集中していたため、多少疎かになっていた各部会、事務局の体制の見直し・強化を図り「開かれた豊陵会」を進めるのが第1の課題です。現状各部会・事務局共人手不足に悩んでおりますので、お手伝いをしていただく方を探しております。自薦他薦を問いませんので協力してやろうという方、是非手を挙げて頂きたいと思っています。

第2の課題は、各種行事への

参加者の増加、協力金振込のさらなる増額を図り、「参加する豊陵会」を徹底していくことです。お陰様でここ2年間、協力金の振り込み額は年間10百万円を超えており、豊陵会の財務面は安定して来ましたが、この水準を引き続き維持し、出来れば余裕のある範囲内で母校への協力なども考えたいと思っております。

第3は昨年完成した会員名簿がまだ大分残っておりますので、今年はこの完売を図りたいと

思っています。「二家に一冊豊陵会名簿」、まだ名簿を購入されていない方は是非購入をお願い致します。

―5年後には母校の創立100周年です。

■100周年というのは学校創立以来の初めての大きな節目です。同窓会としても80周年・90周年等、これまでやって来た以上の大きな協力をしなければと思います。とは言え、まだ多少時間の余裕もありますし、学校の記念行事への取り組み方針も未定でしょうから、私共現執行部は当面学校側の動きに合わせ、100周年への方向付け、地ならしをしておき、具体的には次の執行部にお任せすることになると思います。いずれにせよ100周年を機会に母校並びに豊陵会が一致団結し、さらなる発展に繋がっていくことを願っております。

―現在の豊高及び在校生について

■会長になって卒業後無縁だった母校との接触が増え、母校の動きを知るようになりました。現在、GLH・SSH・SGH※の三つの指定を受けている高校は、大阪府下で豊中高校だけです。また学業だけでなく、学校行事・クラブ活動など様々な面で母校が頑張っているのを目の当たりにしています。母校を訪

ねると、後輩たちが全く面識のない私共に「こんにちは」と明るく声をかけてくれます。そうした姿を見ていると大変嬉しく、何としても母校や在校生を応援したいという気持ちを強く持つようになりました。

ここ数年豊陵会総会に在校生にゲスト出演して頂いている、いわゆる「在校生シリーズ」も、在校生に同窓会のことを知ってもらおうと共に、卒業生が母校に對し興味と関心を持ち、応援団になって頂きたいとの思いからです。

引き続き「母校・在校生と卒業生・豊陵会との紐帯の強化」を重点テーマの一つに掲げ、同窓会活動を行って参ります。

※GLH（大阪府）「グローバルリーダーズ・ハイスクール」SSH（文科省）「スーパー・サイエンス・ハイスクール」SGH（文科省）「スーパー・グローバル・ハイスクール」

今年も学校行事支援金をお渡ししました。2015年10月、学校の校長室で永田会長から下川校長へ学校行事支援金をお渡ししました。このお金は会員皆様の協力金です。学校では在校生の各種行事に活用されています。



（京阪神ビルディング・応接室で＝2月10日）

「会員名簿」7年ぶりに発行

高67期まで掲載

内容充実、完売へ全力

「豊陵会会員名簿2015」が7年ぶりに11月1日付で発行された。平成27年卒業の高67期生までを掲載。2年がかりの大事業だった。発行部数は2000部。1部送料とも5千円。事務局に連絡すれば発送を手配する。

「会員名簿」は2008年版の発行後、「個人情報」の取り扱い、景気動向にともなう広告収入の見通し難から継続発行の是非が大きな課題となり、結論が出ないまま「4年に1回発行」が先送りされていた。

永田会長は法律専門家に「個人情報と会員名簿の発行の問題点」について諮問するとともに、他高校の動静をも調査を指示。他校でも発行態勢に自信がある高校は継続発行していることなどを確認のうえ2014年2月の評議員会で2015年秋に継続発行することを正式に表明し、会員の協力を求めた。

木村副会長を実行委員長に3プロジェクトを編成。編集（丸山）・広告（越智）・販売（中島）の副会長・部長のもとに評議員がいずれかに所属して協力する態勢でスタートした。

まず会員からの「現況調査カード」回答と本部データとの照合作業、広告募集の分担募集、本文の「沿革史」「読み物」などの編集・校正と併行して「事務局だより」を全会員に発送して「会員名簿」発行をPRした。

新名簿は索引・広告を合わせると900ページを超える貴重な資料。表紙は新しいアイデア。「豊高生活のいま」は35枚の駒写真で飾り、その写真ごとに「在校生から卒業生へのメッセージ」が折込みで挿入されている。名簿には在校時代の所属クラブ名も記載されており、先輩・後輩をつなぐ一助にもなっている。

名簿発行そのものが強い逆風のなかにあつて、広告収入や販売収入を確保して会の財源にも充ててきた「豊陵会方式」の継続がまた次の新たな課題として続いてゆく。

多い農村であった豊中の変貌を、人口増加に伴い、14学級・学年672名の定員という出現から、豊中の社会的推移に関心を持った生徒もいた。

この他、ヒマラヤ杉の持つ歴史的意義に気がついたり、戦時中チャイムの代わりに鐘がならされたこと、「広報とよなか」に豊中市の逸品として紹介された白秋・耕稼の名コンビの校歌が3番までであったこと、平成初期まで続いていた制服、無実の罪を被せられた戦争犯罪人として刑死された木村久夫氏（中11回）の遺書等に、生徒の眼は多方向に向けられてもいた。

豊中・豊高の学校の歴史をふりかえる時、かかる伝統を持つ豊

高の生徒としての誇りを感じ、自分たち自身も歴史を構成し、さらに後輩に伝える義務があると考えた生徒もいたことは嬉しいことである。

最後にこの特別授業に協力して頂いた社会科教員の皆さんに厚く御礼を申し上げる。（豊陵資料室・高2 浅井由彦）

豊陵資料室を活用した特別授業を終えて

十三年間続いている一年生対象の「学校史」（パワーポイント使用）に加えて、68期生から「豊陵資料室」を活用した一年生現代社会の特別授業を開設した生徒がこの授業をどのように受け入れたかを感じ想文から紹介する。この授業はクラス単位で資料室に来てもらい私の解説を聞きながら展示品を通じて「学校史」昭和教育史・郷土史について、生徒自身が何を考えるかが狙いである。

軍国主義時代を示す写真や遺品、今は殆んど知る人の少なくなった豊中空襲で犠牲者を出した爆弾などから戦争期の教育現場の推移、十五年戦争を通史的に学んできた多くの生徒たちには当時の国民の、しかも中学生までもが関わりを持ったことを身に染みて実感し、改めて昭和史をもう一度深く学びたいと考えた生徒も多かったようである。

その上で、戦後与えられた民主化への流れの中で、生徒の自主的活動に興味を持ったようで、中でも学校史の検証を側面から援助した「豊陵新聞」には、企画・取材・編集のすべてを生徒が行っていること、加えて質の高い内容に驚きを隠せなかったようであり、同時に「豊陵新聞」の必要性を感じた生徒もいたのだが、この中で生徒の手で作ってみようという意欲が生まれるならば多くの卒業生の願うところである。

昭和23年、進駐軍が写した豊高周辺の航空写真からは、ため池の

資料室から ▼高21・24・26期の卒業アルバム之余分を各1冊保管しています。必要な方に進呈します。事務局までご連絡下さい。▼旧校舎時代に講堂に掲げられていた東郷平八郎元帥寄贈の「質実剛健」の額が何故か紛失しています。貴重な品ですので、どこかで見かけられましたらお知らせ下さい。

資料室だより

事務局のパソコン入れ替え

本年の予算で、約50万円を使って、事務局のIT機器の更新を進める。

事務局で使っているパソコンなどIT機器は、老朽化していること、この分野の機器の性能の向上が著しいことから、本年から機器の全面更新を進める予定。

更新は、IT推進部と事務局が、事務局作業の合間を使って、順次置き換えていくことになるために、若干の時間がかかるが、更新後は、ホームページの充実や会員連絡などで、会員へのサービスが一層向上することが期待されている。

平成28年の活動計画と予算案を審議する幹事・評議員会が2月24日、豊中駅前のホテルアイボリーで82人が参加して開かれ、執行部提案を賛成多数で承認可決した。

永田会長は、会員名簿の発行を終えて、平成28年は、①会員名簿の販売に力を入れ、宝の持ち腐れにしないようにしたい、②会員の付託に十分応えるために執行体制を強化したい、③「参加する豊陵会を一層進めるために行事への参加者の増加と協力金の増額に努めること」を重点に活動したいと述べた。これを受けて、本年は、①豊陵会総会の5月開催（詳細は別項）、②東京支部、中部支部総会の開催（詳細は別項）、③親睦ゴルフコンペの開

平成28年活動計画・予算・執行体制がきまる

ー第1回幹事・評議員会が開かれるー

催（詳細は別項）などを盛り込んだ活動計画とこれを支える総額2300万余円の予算（詳細は別項）が決められた。

あわせて、平成27年度活動・決算報告は事務局報告のとおり承認され（決算報告は5面）、執行体制では、新たに、6名の幹事・評議員が選出された。（執行部と幹事・評議員は12面）

なお、これに先立ち、平成27年11月30日に開かれた平成27年第2回幹事・評議員会で、同年12月末に任期が到来する全役員の留任と67期生2人を含む9人の新評議員が選出され（任期2年間）、また、顧問に、豊陵資料室の創設拡充に尽力された高校2期浅井由彦氏を選ばれた。

2016年 総会予告

本年は豊中高校音楽部を迎えます
今年の豊陵会総会は
5月29日(日)です

会場は昨年同様、阪急豊中駅前・ホテルアイボリーで11時より開催いたします。

今年のゲストは、好評の在校生シリーズ、母校豊中高校の音楽部のみなさんです。地域「ふれあいサロン」にも活躍、弦楽四重奏の演奏の在校生が奏でる音楽をお楽しみいただきます。

総会当日のイベントの中でも恒例の「寄贈品の即売会」も開催いたします。年々盛り上げる本イベントに会員の皆様のご協力をお待ちしております。また今年の「ホームカミング25」の該当期は高校43期の皆さんです。総会の詳しい内容は24面(裏表紙)の「豊陵会総会のご案内」をご覧ください。

第15回豊陵会親睦ゴルフコンペ

奮ってご参加を!

開催日時 平成28年10月6日(木)
8時28分スタート

開催場所 関西クラシックゴルフ倶楽部

☎0794-72-1231

〒673-1123

三木市吉川町湯谷567

スタート方式 大洞・湯谷・清水の3コース

1番ホールから同時スタート

※今回もシニアの部(高12期以上)と一般の部(高13期以降)の2部制で開催致します。

組合せ お申し込み時のご希望に出来るだけ沿うように決定します。

同期会での参加も大歓迎です。

費用 キャディ付=約13,600円

上記にはプレー費、昼食、会食(ソフトドリンク付き)含む

会費 3,000円(賞品代・諸費に充当)

■ 昨年の第14回コンペ優勝者

グランドシニア 高6 東 良三さん

一般の部 高22 中島 守さん



10月1日(木)に、62人が参加して、関西クラシックゴルフクラブで開かれた。今年からは年齢ハンディを考えて、シニア(80歳以上)と一般の2部制でコンペを楽しんだ。雨の中のコンペ、シニアの部は午前中だけの競技とした。

27年度豊陵会総会開かれる

先輩と後輩ががっちり心通わす



生に関心を高めてほしいこと、その一環として2年前から総会に現役を招いており本日も軽音楽部のメンバーが来てくれた

こと、この秋に名簿を発行するが広告や販売促進に力添えをほしいこと、などと挨拶した。▼来賓の下川学校長が挨拶で母校の現状報告。最近の入学生は目的目当てを持って豊高に入学する人が増えている。20年度に大学入試制度が大きく変わるが豊高では、それに先駆けた取り組みを進めている。例えば、理系のSSH教育プログラムを進めており27年度から第2期に入る。文系のスーパーグローバルプログラムは本年度から5年にわたり進める。同窓会の一層の協力を願いたい、と述べた。▼松本東京支部長が、同窓生のタテヨコの絆を一層深めたいと考え、本年度の支部総会は学生会員八千円を千円会費に敷居を下げて参加しやすくした、大阪から参加を呼びかけ、てほしいと挨拶があった。▼岡野中京支部長は中京支部の活動報告、中京圏では、リニア新幹線の開業、燃料電池車の開発、日本

製ジェットの3つのプロジェクトが進み、中京圏で暮らす卒業生も増えると思われるが、支部に声をかけてほしいと挨拶があった。ホームカミングデーで参加した42期の石井氏の発声で全員が杯をあげて賑やかな談笑タイムに入る。▼写真をとる人、テーブルを飛び回る人、談笑、笑顔、交流・・・のち、在校生の軽音楽部3年50人が、「明日があるさ」など数曲をテンポよく演奏する。エレキギターとドラム、ボーカル、ダンスが会場所狭しと繰り広げられ、会場でも会員が手を振り、手を挙げ在校生と一緒になって楽しむ。若者の熱演と音響と動きの迫力で会場がゆれるようだ。アンコールも起きる。先輩と後輩ががっちり心通いあい、そして校歌斉唱は在校生バンドの演奏で会場が一体となった。越智副会長の、一年後にもっと多くの仲間も集めて再会しましょうで閉会となる。

2015年、第42期のホームカミング同窓会には恩師先生、生徒併せて約200名近い参加者で大変盛大な集まりとなりました。恩師先生全員にご挨拶をいただき、当時はわからなかったお話も心に染み入ることばかりで、あつという間の3時間でした。同窓生参加者とも25年ぶりとは思えないほど、当時のままの感覚が蘇り、会場中がとても温かい雰囲気です。楽しい時間を過ごすことが出来ました。同窓会準備では42期全14クラスで連絡先が分からない人が多く、連絡先探しは大変な作業でしたが、昨今のSNSなども駆使し、何とか拡散できました。しかし、個人情報などの管理には気を遣うことも多く、豊陵会事務局の方々のご苦労には頭が下がる思いでいっぱいでした。今回こうして我々が楽しいひとときを過ごせたのは、脈々と同窓会組織を運営してくださって来た諸先輩方のご協力の賜物で、大変感謝しております。改めて、今回ご出席いただきました恩師先生、同期の方々、豊陵会の皆様方に慎んで御礼申し上げます。43期も盛大に楽しんでください!

島本雅也

盛大な再会、四半世紀を越え

ホームカミング25 高42期

豊陵会 2015年の決算・2016年の予算

多額の協力金により収支改善

平成27年の収支につきましては、4月に発行しました第96号豊陵会報及び12月の事務局便りにて協力金の振り込みをお願いしましたところ、多額の協力金を頂き収入の部は大幅な過達となりました。加えて支出も経費の圧縮に努めた結果、年間収支は少額ながら余剰金を計上することが出来ました。

平成28年は事務局便りの発行を予定しておりませんので、協力金収入予算は保守的に見ておりますが収支は更に改善する見込みです。

高22 副会長 中島 守

一般会計 収支計算書 (自 平成27年1月1日 至 平成27年12月31日) (単位: 千円未満切捨て)

収入の部	決算	予算	支出の部	決算	予算
前期繰越収支差額	9,122	9,000	豊陵会報発行費	3,695	3,700
			総会開催費	1,220	1,250
豊陵会協力金	9,132	7,885	学校行事支援金	530	530
一般会費収入	3,222	3,200	卒業記念品贈呈費	258	280
寄付金	972	500	豊陵会報部会	85	150
会報広告収入	519	500	豊陵資料室	78	110
総会出席会費収入	1,233	1,000	IT推進部会*	104	100
総会時販売等収入	198	200	東京支部補助金	150	150
利息収入	3	3	中部支部補助金	100	100
雑収入	1	15	事務局費*	3,393	3,200
			諸会議費	888	1,500
			事務機器使用料	350	650
			事務用品備品購入代	348	700
			事務局光熱費	105	120
			電信電話料	117	140
			通信費*	609	200
			交通費	42	50
			慶弔費	0	40
			協力金等払込手数料	218	250
			協力金引落手数料	10	11
			振込手数料	0	25
			雑費	2	25
			事務局便り発行費	2,905	3,500
			次期繰越収支差額	9,190	5,522
			(うち、当期収支差額)	(68)	(△3,477)
計	24,406	22,303	計	24,406	22,303

(注*) これら3科目は当初予算を超過しましたので他の支出予算より彼此流用しました。

一般会計 収支予算書 (自 平成28年1月1日 至 平成28年12月31日) (単位: 千円)

収入の部	予算	前年度予算	支出の部	予算	前年度予算
前期繰越収支差額	9,000	9,000	豊陵会報発行費	3,700	3,700
			総会開催費	1,300	1,250
名簿特別会計払戻	500	0	学校行事支援金	530	530
共通原価配賦費戻入※	2,400	0	卒業記念品贈呈費	280	280
			豊陵会報部会	150	150
			豊陵資料室部会	110	110
豊陵会協力金	5,861	7,885	IT推進部会	100	100
一般会費収入	3,200	3,200	東京支部補助金	150	150
寄付金	500	500	中部支部補助金	100	100
会報広告収入	500	500	事務局費	2,600	3,200
総会出席会費収入	1,000	1,000	諸会議費	1,200	1,500
総会時販売等収入	200	200	事務機器使用料	650	650
利息収入	3	3	事務用品備品購入代	700	700
雑収入	5	15	事務局光熱費	120	120
			電信電話料	140	140
			通信費	300	200
			交通費	50	50
			慶弔費	40	40
			協力金等払込手数料	200	250
			協力金引落手数料	11	11
			振込手数料	10	25
			雑費	10	25
			事務局便り発行費	0	3,500
			予備費	10,718	5,522
計	23,169	22,303	計	23,169	22,303

※名簿作成共通費として平年度予算超過分「事務局費」600,000円・「通信費」400,000円・及び「事務局便り発行費」の1,400,000円合計2,400,000円の戻入れを予定
(注) 科目間の彼此流用は正副会長会議で決めることができる

Fukushima
フレッシュ・バリューをあなたとともに

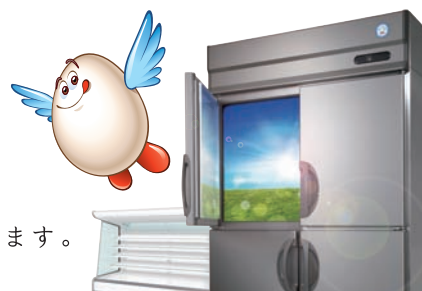
福島工業株式会社 代表取締役社長 福島 裕 (高21期)

URL <http://www.fukushima.co.jp/>

本 社 (06) 6477-2011 大阪府大阪市西淀川区御幣島3-16-11
東日本支社 (03) 5835-2181 東京都台東区柳橋2-17-4
中部支社 (052) 413-2331 愛知県名古屋市中村区並木2-265
西日本支社 (092) 474-5881 福岡県福岡市博多区博多駅南6-2-27

「食」と「環境」を
豊かにする。

福島工業は
しあわせの温度を届けます。



東京支部



たてよこの絆を大切に

首都圏での会員のたてよこの
交流を深める場に

2015年度東京支部総会・懇親会

東京支部総会・懇親会

今年は6月25日(土)午後3時30分
東海大学校友会館「望星の間」で開催

2016(平成28)年6月25日(土)午後3時30分から、今年は霞が関ビル35階、首相官邸、国会議事堂、皇居と眺望抜群の東海大学校友会館「望星の間」で開催します。東京支部恒例の「恩師招待」は、昭和52年から平成6年にわたり在職されました理科(生物、地学)担当の西堀孝先生を広島からお招きします。今年は、会場、開始時間を変更、多くの皆様に年に一度の総会懇親会をお楽しみいただけるよう鋭意企画を進めております。最新情報は、FACEBOOK「豊陵会東京支部」で逐一お知らせいたします。ご期待下さい。首都圏在住の同窓の皆様方の縦・横の絆と交流を深めていただける絶好の機会です。お問い合わせの上多数ご出席下さいますようお願い申し上げます。

会 費	事前振り込み	当日払い
一 般	8,000円	8,500円
夫婦(2名分)	15,000円	16,000円
学 生	1,000円	
新卒生(68期)	無料ご招待	

個別のご案内は、5月上旬に各期の常任委員から発送・発信しますが、新たに首都圏に転入されたりして届かない方は東京支部事務局(houryou.tokyo@gmail.com)までメールでお知らせ下さい。案内状と払込取扱票をお送り致します。

2015年度東京支部総会・懇親会は、6月27日(土)正午から新宿のシティホテル、「ハイアットリージェンシー東京」で3年続いた開催となりました。永田武全会長、下川清一校長先生、恩師ご招待の中倉邦雄先生(高校11期卒)の3人のご来賓をお迎えし、108名の皆様にお集まりいただくことができました。今年も着席ビュフェスタイルで、ゆっくりと和やかな食事と歓談が進みました。恒例でありますマッチング&アピール・コーナーでは、ビジネスや趣味の新しい出会いを提案していただける場として、また鍋島由紀子(33期)さんによるミニライブの中で「花は咲く」をみんなで心を一つにして歌うなど、同窓生のつながり、絆を深めることができました。有志会員提供のプレゼント争奪じゃんけん大会でも大いに盛り上がる中、校歌を全員で斉唱し、総会・懇親会は幕を閉じました。このあと二次会に繰り出す期もあり、また別室で用意された「中倉先生を囲む会」には、同期、担任期、水泳、新聞部の皆様など36名が相集い、和気あいあいと昔にかえって、懐かしく、楽しい語りあいが続き、別れを惜しみながら、午後5時過ぎにお開きとなりました。

(東京支部支部長 高13 松本 洋)



中倉先生を囲む会

中部支部

今年は
11月12日(土)15時開催

今年の総会・懇親会は11月12日(土)午後3時から名商グリルで開催します。今年も新しい趣向を加えた、手作りの楽しい総会にしたいと思います。ぜひご参加ください。

第8回中部支部総会開催
～懇親の輪広がる

昨年11月7日、名古屋商工会議所の名商グリルにおいて、永田会長・下川校長のご出席をいただき、第8回豊陵会中部支部総会・懇親会を開催しました。

それぞれ今回で4回目のご出席となる永田会長と下川校長には、4年間の集大成とも言うべき、新豊陵会名簿の発行とGLH、SSH、SGH指定による新しい豊高の取組みについてご説明いただきました。

恒例の講演会は、初の外国人講師として三菱電機(株)のマルミローリ・マルタ様に電力自由化を前にして電力システムの改革概要というテーマでお話いただき、今年4月からの電力自由化に向けた電力システムの改革についてお話しいただきました。

今回の総会・懇親会には、現役の学生の方も2名出席され、ビンゴゲームなど新しい企画も実施するなど楽しい時間を過ごしました。

(中部支部書記 高27 矢田一之)



第8回 豊陵会 中部支部総会・懇親会



専門知識をコアに、好奇心とともに グローバルな社会に飛び込む

高35期 山本朝子さん

(参天製薬株式会社 アジア事業部
学術担当マネージャー)



学生時代、就職当時は「理系女子」なんて華やかな言葉のない時代。豊高で私の所属した理系コースは男子44名、女子3名でした。幼少時から「自然現象や物の反応」に興味を持ち、理系科目が好きだったこと、伝記で読んだキュリー夫人への憧れから理系を選択。「暗記もん」＝英語・社会科系科目が苦手で嫌だったことも理系選択の理由の一つでした。

英語が一番嫌いな科目の一つであったはずなのに、前職（武田薬品工業株式会社）で海外の方と一緒する機会があり、海外・英会話に興味を持ち、米国でインターンシップを経験。帰国して現在の会社に入社後、長らく国内部門で働いていたものの、米国での経験から海外部門で働きたいとの想いが募り、アジア部門への異動を願い出しました。

前職と現職での国内部門時代、そして現在のアジア部門を通して、ずっと学術業務に携わっています。薬は使い方ひとつで益にもなれば、毒にもなります。医療関係者、患者さんに適正な薬剤使用に関する情報を伝えることで薬の効果を高めることが出来るとともに、副作用のリスクを低減させることが出来ます。病院勤務の薬剤師、薬局勤務の薬剤師、企業勤務の薬剤師と職場は違えども、正確な薬剤情報、適正な薬剤使用に関する情報を提供することは、いずれの職場の薬剤師にも共通した責務です。

現在は、現地法人の人たちを通してアジアの医療関係者や患者さんに学術情報を提供し、アジアにおける眼科医療へ貢献出来ることに、嬉しさとやりがいを感じています。

近年はアジアにとどまらず、欧米各国の現地法人の人たちと連携する機会も増え、未だ拙いイングリッシュと必死のボディランゲージで会話を楽しんでいます。訪問地の人々の価値観や歴史に基づいた社会背景を感じると、文系・理系と言わず、もっと早くからいろいろなことに好奇心を示し、幅広く勉強しておけば、相手への理解が深まったのにと後悔しています。

アジア各国は成長のまったただ中。いつも人々の熱気に、たくましいエネルギーと大いなる可能性を感じます。同様に、毎年、豊高の進路指導講演会の講師をさせて頂く講演会後、生徒さんが紙面いっぱい書いてくれるアンケートを通しての様々な思いに、明るさと無限の可能性を感じて、伝える側として熱がこもります。

文系・理系は大学・社会への入り口、自分作りの出発点の一つに過ぎないと感じています。薬は、一回の成功のために1万回もの失敗を重ねることでこの世に生まれてきます。努力をして、思いを持って選択した人生にも踊り場、逆境はあります。以前、定年退職前の上司から、「精一杯自らの道を切り拓いていくとともに、時にはあえて流される勇氣・しなやかさも必要である」との言葉を贈られました。たとえ、望まない状況に置かれても、自分を活かし、楽しませようと強くしなやかに生きるべきだと。在校生のみなさんには、これから専門を深めるとともに、幅広い豊かな教養を身につけ、しなやかな思考でたくましく未来を拓いてほしいと思います。

写真＝昨年9月豊高進路指導講演会で（取材＝南里吉彦）

日本アカデミー賞 最優秀脚本賞受賞者

高40期 土橋章宏さん

(日本の小説家、脚本家、放送作家。
「超高速!参勤交代」で日本アカデミー賞
最優秀脚本賞受賞)



－エンジニアから小説家・脚本家になられたきっかけは？

もともと本やマンガを読むのが好きで、小説は平井和正さんとか大藪春彦、赤川次郎さん、マンガは「リングにかけろ」から始まるジャンプ黄金期のものをたくさん読んでいたので、逆に書く事も出来るかもしれないと思っていました。なれてよかったです。

－小説を書く題材やアイデアは、どのように生まれるのですか？

「超高速!参勤交代」の時は、3.11の夏、福島で取材したときに、エアコンの故障した車で移動したんですが、これが暑くて大変でした。まわりは魚の腐敗臭でいっぱいでしたし、そのとき昔の参勤交代の駕籠も大変だったろう、閉所恐怖症になったかとも思い、題材としました。あと新聞を見たり、他人の作品を見てインスパイアされたりですね。

－インスパイア（感化）された作品はどんなものがありますか？

黒澤監督のシリーズが多いですね。武士の人間らしいところとか、インスパイアされます。

－〈武士の人間らしいところ〉は現代人にも繋がっていますか？

武士道は今も日本人の心に生きています。ドーピングする人とかほとんどいませんしね。そういう誇り高さはこれからも抱いていてほしいです。

－映画「超高速!参勤交代リターンズ」が今年の秋に公開予定ですが、

原作と映画の違いは原作者が見てありますか？

映画はやや大衆向けにかじを切っているところがあると思います。でも映画は監督のイマジネーションで統一されるので原作とはまた違ったものになるし、それで正解だと思います。

－脚本家としての腕の見せどころは？

キャラの感情の動きでしょうね。小説はその他に描写などの味わいがあります。

－昨年末に発売された小説「天国の一步前」。介護を題材にされた理由は？

妻の祖母の介護を手伝う機会があり、この素材に注目しました。誰にでも起こることなので、これからも取り上げていきたいです。

－〈介護〉が注目されるようになった理由は何だと思えますか？

人が死ににくくなったからだと思います。海外では無理な治療もしませんし。尊厳死もこれから増えていくと思います。あと大家族が減ったからというのもあると思います。

－医療が発展し、核家族化が進んだ結果介護が必要となった現在、大切にしないといけない・大事にしないといけないものは何だと考えられますか？

情報の共有だと思います。知らない人は福祉の手からどんどんこぼれていくので。まわりの人に優しくするような隣人愛みたいなものも必要だと思います。

写真＝本年1月、豊中市立岡町図書館講演会のあとで（取材＝古澤頼秋）

豊中高校創立 100周年の夢

(思い出を積み重ねて)

—あと5年—

仲間との大切な思い出
記録も写真もないけれど



校歌復活を願う自治会活動

高6 梶浦光代

私が入学した年の学園祭はとても盛大で、作品の飾りつけ、クラブ紹介の展示と、電灯のつく時間までの作業は熱気そのものでした。三年間昼休みは、テニスコート横クローバの上で語らい、笑い、一生続く友情を育むなど、大切な時と場でした。入学して驚いたのは、どのクラブも、先輩、後輩のつながりの強いことでした。先輩による技術指導はもとより、校外での飯盒炊さんやゲームなど実によく遊びました。家族の多い我が家の大きな鍋が役にたったのも思ひ出です。

私にとっての工芸部

高7 井尻幸子

私が工芸部に入部したのは、二年前に在籍していた姉が勧めてくれたからです。私は女生徒の入部第一号です。それから上級生が入部してこれました。

男子生徒が親切に手助けしてくれるので私はカンナかけとか技術的なことを、身につけそびれたことを後悔しています。

大阪府高校美術・工芸展豊高美術工芸展での準備で校内に夜遅くまで残り、制作に励んだこと夜食にパンの支給があったことなど今では懐かしい思い出になりました。工芸部室からの憧れの人がハンドボールの練習に頑張っている姿を観るのも楽しみでした。

私の進路のため吉原先生が自宅に足を運んで下さり「この子を美術学校に」と両親を説得して下さいました。美大在学中の工芸部の先輩に入試のアドバイス、指導をしていただき学校見学もさせていただきまし

校歌のないのは物足りなくて、校歌を復活させようと、それを自治会活動の一番の目標に掲げ、益田会長と何度も学校と交渉しましたが、卒業まで叶いませんでした。現在同窓会等で校歌を歌う時、今は亡き益田会長に「歌うよ!」と呼びかけています。多くの方々のお世話になった事を次々と思い出し、素直な青春時代を過ごせた事に感謝しています。

輩方のお蔭だと感謝しております。卒業後も工芸部の同窓会として飯盒炊さんに出掛けたり先生の御自宅修理にかりだされたり、先生がカナダに移住されてからは帰国の折りに集まりました。一度は私の家においでになった時は娘の家に来たみたいだと喜んでいただきました。

最近工芸部同級生の今西家の日本でも唯一現存する国指定史跡である荘官の屋敷を見学させていただきました。卒業六十年してからも有意義な集いに参加できることを、とても感謝しています。

(豊中・南郷春日神社をバックに記念写真です)



「高校三年生」

高17 松下侃立
やすはる

五十年前に大ヒットした歌、舟木一夫の「高校三年生」は、明るく若々しさ一杯の曲です。でも私は、高校三年生として復学した春には、歌とはほど遠い暗い高校生活と、その後続く灰色の日々しか考えられませんでした。

私は高三の春の検診で肺結核と

小林一三のドラマと 阪急宝塚線



ニュースの 花かご

昨年9月5日・12日の2回にわたりNHKテレビで放送90周年記念ドラマ・経世済民の男③「庶民の夢を形にした起業家・小林一三」が放送された。

ドラマは「私の父は…」という語りで展開してゆく。子どもが語り手ということならば、豊陵会発足時と第10代豊陵会会長(1967～68年)を務めた中2小林米三さんも声の主の一人になる。

小林さんは当時、岡町の「魚浅」(高3・小林道孝さん経営)で開かれていた豊陵会幹事会(現在の評議員会にあたる)で、お茶をすすりながら「親父には早よう野球をやめて勉強せい、と言われましてね」「それにしても甲子園に出られなかったのは残念」と話されたことがある。

資料室で当時の「校友会誌」を調べてもらったら大正15年12月23日付号に野球部の戦績が載っており、5年生・小林主将が外野手・打順6～7番で各試合に出場している。昭和2年の卒業アルバムには3人の野球部卒業生として写っている。住所録を見ると池田町から宝塚線に乗って通学していた。

言い伝えでは「親父に野球をやめろ」と言われ、野球部をやめて甲子園出場の際には選手ではなかった…と聞いていたが、部活は卒業までまっとう。卒業後の年、昭和3年に後輩たちが甲子園に出場したことが分る。(大正→昭和の年号の移り変りに注意)。

12年後に第15代(1978～81年)会長・中16鳥井道夫さんが入学。花屋敷駅(当時)から通学し、写真部部长として活躍。これも「校友会誌」と卒業アルバムで思わぬ一面を発見できた。

その阪急電車の車体の「マルーン」(栗色)の塗料は、高8森禎良さんが会長を務める富士色素(兵庫県川西市)がお父さんの代から阪急に納めている。

一つのドラマの中に、阪急宝塚線をめぐって豊陵会会員のドラマが隠されていた。

※高8森禎良さんは、平成28年3月23日に死去されました。

診断され、北河内の或る療養所に入所しました。そこで二年近くを過ごし、二年留年した形で再び高校三年生となりました。

まわりは知らない人ばかり。社交性のない私は誰とも親しく話すこともなく、夏を迎えました。しかし秋になり、席が移動したのがきっかけで少しずつ話し相手も出来、灰色の毎日に日が差すようになりました。

卒業する昼(正確には二月の初め)、私は二十歳の誕生日を迎えました。その日のことです。親しくしていた友人達が、成人したお祝いにと立派なオルゴールをプレゼントしてくれたのです。箱の中には、はなむけの言葉を寄せ書きにしたハンカチも入っていました。私は友人達のやさしい心づか

いに感激しながら、これまで「選れている」ことで抱いていた劣等感が、潮が引くように消え去っていくことに気づいたのです。

私は十七期生として卒業しました。それから約二十年後、同期生の名簿作りに取組んだ人の尽力で十七期同窓会が盛大に開かれました。ここに十七期生の絆が出来、五十歳、六十歳の節目の年には立派な文集も編纂されました。また近年は、私の「似顔絵作品展」や「コンサート」にも、さまざまなお客生達が見に、そして聴きにきてくれ、私はただただ感謝の気持ちで一杯になります。

半世紀の時を経た今になっても、「高校三年生」を歌う機会が時折訪れます。私はいつも、気合いを込めている自分に気づくのです。



■**高8 新宮 晋さん** 「新宮晋 風のミュージアム」が一昨年、兵庫県立有馬富士公園[休養ゾーン]にオープンしました。風や水で動く大型の作品12点が素晴らしい自然環境の中で鑑賞できます。また、池の上に特設舞台を設置し、春秋2回の野外パフォーマンスを実施。「風の能」「風のジャズ」に続いて今年は5月14日(土)にオリジナルミュージカル「いちごエクスプレス」を開催します。昨年は、初めてのポップアップ絵本「ちいさなふしぎな森」が日・仏・伊同時出版されました。今年5月にはアテネに新築されたオペラハウスに作品が設置されます。

■**高8 野村康雄さん** 2015年秋の叙勲で瑞宝中綬章を受けた。関西大学名誉教授。大学院修士課程終了後、松下電器産業株式会社(現パナソニック)に勤務。その後出身大学で学位取得後、関西大学に着任した。企業時代、大学時代を通じて、主たる研究分野は音響分野、特に電気音響機器の設計法について研究した。趣味は独唱(クラシック歌曲、オペラアリア)とのこと。

■**高16 須賀寅寛さん**(元豊高校長) 在職中、PTAの文化活動として53名が参加、演劇サークル『ドラマティックウェスト』は現在地域からの参加も得て約30名で、豊中駅前ゆやホールを拠点に毎年主に人情時代劇を展開。昨年6月、『大坂や、あゝ大坂や、大坂や』(観客450名)、今年2月には群読劇『角筈にて』(幕末まらそん侍(原作=高40土橋章宏さん))を上演。現在は7月2日の第16回特別公演の準備中。「母校創立百周年にはでっかく面白く卒業生による文化行事を考えたい」とのこと。

■**高17 伊敷健二郎さん** 関西高校選抜とオレゴン州アシュランド高校とのフットボール交流戦 PACIFIC RIM BOWL の開催・運営に1988(昭和63)年より25年にわたり関わってきた功績が高く評価され、アシュランド高校より表彰を受け、同ボウルの殿堂入りを果たした。「豊中高校でタッチフットに出会ったこと、発祥の地記念碑にもあるピーター岡田さんを現役部員とともにシアトルに訪ねたこと、甲子園ボウルでレフリー(主審)をさせてもらったことなど、すべてが充実したフットボール人生であった。昨年甲子園ボウルに出場した早稲田大

学主将が豊高の後輩であったこともたいへん嬉しかった。」

■**高17 加古 隆さん** 2月17日午後放送のNHKTV「スタジオパークからこんにちは」に出演。20年前に作曲した「映像の世紀」のテーマ音楽で人気の高い「ハルは燃えているか」をナマ演奏。「私もこの曲を20年間ずっと演奏してきました」。今回の「新・映像の世紀」の番組音楽では「20年経って、世の中も歴史の見方も変わってきているので、新しい気持ちで作曲した」と述べ、これからは「シンプルで美しいものを見つけてゆきたい」と抱負を語った。

■**高42 幸田浩子さん** 昨年8月にびわこホールで「竹取物語」を上演。11月には大阪ザ・シンフォニーホールにて交声曲「海道東征」(北原白秋作詞・信夫潔作曲=紀元2600年記念の作品)に出演。2015年度から大阪音楽大学特任准教授として教壇に立つ。本年1月関西フィル公演、4月兵庫芸術文化センター管弦楽団公演に出演。5月神戸新聞松方ホールにて姉の幸田さと子さんとのチャリティーコンサートに出演予定。「昨年はホームカミングイヤーだったので、豊陵会でたくさんの同級生と再会することが出来ました。改めて、あの充実した楽しい高校生活を送れたことを宝物だなあと実感し、今もその方々と友情で繋がっていることを感謝しています。皆さん、どうぞ健やかにいらしてくださいませ。またお会いできる日を心待ちに。」

■早稲田大学アメリカンフットボール部『BIG BEARS』、第70回甲子園ボウル(H27.12.13 13:05キックオフ)決勝、対立命館大学戦、(残り3秒で早稲田キッカーが放ったFG(フィールドゴール)は日本一に届かず27-28の惜敗を喫する)

高63 鈴木拓馬さん 副将、DB。「文武両道で、他大学のスーパースターと互角にやり合う早稲田の泥臭さを貫いた学生生活の集大成だったと思う。村橋洋祐主将(高64)は、在校時代の真面目な後輩、日本一の主将にしたかった。」

高64 村橋洋祐さん 主将、DL。「あこがれの早稲田で日本一を目指し、総勢170人の部員がまとまり感謝している。今期、主将をやってよかったと思えるすばらしい仲間たちだった。」

ホームページアンケート

豊高あんなこと、
こんなこと

豊陵会ホームページで好評の「豊高どうだったでしょうアンケート」。豊陵会報版に回答をいただきました。

- ① 修学旅行はどうでしたか
 - ② 下校途中どこに寄り道しましたが
 - ③ 名物先生について書いてください
 - ④ 体育祭の思い出を書いてください
 - ⑤ 「豊陵会」といえばどんなことを連想されますか
 - ⑥ あなたの「同期会」に何を思い浮かべますか
- ①～④の質問に対し2つ、⑤～⑥で1つ選んで回答いただきました。

(ホームカミング25に集まれえー！)

高43 林 直子

② 下校途中の私の寄り道。今はなき「ニチイ」駅前にあった昔ながらの市場「スーパー」に行くのが楽しみでした。おシャレに敏感なお年頃。髪の毛につける可愛いリボンを買ったり、おシャレな靴下を探したりwindow shoppingするの至福の時でした。でもそんなにお金を持つていないので、欲しいものは沢山あれど買えるのは毎月少しづつ。あの時代、100円shopがあればもっと好きなだけ買えたのになあと懐かしそう今日この頃です。

④ 体育祭は応援団に入り、毎日遅くまで練習する中で皆の心がどんどん一つになっていくのが喜びでした。その時だけは親も門限をゆるめてくれて、心おきなく夜の徘徊(?)を楽しめました(笑)。衣装も手作りで、私達のチームは当時流行っていた「ウイנק」をイメージしたデザインの黄色と黒の可愛いヒラヒラドレスを徹夜して作り上げ当日は自称ウイנקになりきり完全燃焼しました!!大切な大切な私の青春の1ページです♡。

⑥ 懐かしい友のお顔…。皆、少しずつ年を重ねつつも当時と変わらない表情や仕種がかいま見え、当時の面影を探りつつ、いい知れぬ安心感とあたたかさを感じます。

高20 島垣(川口)ナオミ

① どこをどう巡ったのか等、定かではないが、阿蘇の麓を走るバスからの広大な眺めを茶色い牛が日本にもいるのかと感動したものだ。そして何より、登校した翌朝の光景が忘れられない。校舎と校庭の間の石のベンチにホヤホヤのキャプトルがずらりと並んでいたのだ。うらやましかったなあ!

④ 校内大会の各競技で常に強豪チームだった我がF組。体育祭名物の仮装行列では、そのチームワークで戦車を作り、顔を塗りたくってヴェトコン兵士に扮したりで、やはり当時の世相を色濃く映していた。

⑥ 卒業後目立たなかった20期生だが、40周年あたりから東西で俄然活動が活発化し、年末の同期会はもちろんのこと、恒例の合宿や月々のハイキングなど、男女、東西を問わず、一年中親しく交流している。心優しく多才で温かい豊高仲間感謝&カンパary!!

高35 島川 涼子

② 「伊丹空港」私はバス通学でしたが、定期券の範囲に空港も含まれていたもので、クラブのない日など、ふらっと寄っては送迎デッキでいろんな国の飛行機をよくながめていました。

④ 「色分けの組対抗応援合戦」1、2、3年生縦割りでの組み分けにより、学年を越えた絆がうまれ、妙に盛り上がったことが今でも強く思い出されます。衣装も手作りで、クラブが終わってからも暗くなるまでダンスの練習をしたりして…青春してたなあと思います。

⑤ 「年に一度の豊陵会総会」遠方に住んでいるためなかなか参加できませんが、毎年盛会ですばらしいと思います。また参加したいです。もちろん会報も楽しみにしています。

●役員一覧 (平成28年2月24日現在)

☆印は、平成27年4月以降の新任

会 長
永田 武全(高15期)
副会長
越智 克司(高15期)
木村 榮次(高15期)
中島 守(高22期)
財務幹事
赤塚 雄一(高22期)
萩原 哲(高22期)
会計監事
滝川 勲夫(高15期)
宗田 京子(高15期)
総務部会長
徳田 俊(高22期)
会報部会長
南里 吉彦(高37期)
会報副部会長
神保 雅明(高8期)
資料室部会長
川上 寛(高13期)
IT推進部会長
丸山 幸夫(高15期)
IT推進副部会長
渡辺 寿一(高19期)
事務局長
中尾 寛次(高13期)
事務局
高岡 浩子(高13期)
野村佳乃子(高19期)
伊藤 晴康(高21期)
江連 郁子(高32期)
菅 祐子(高32期)
幹 事
齊藤 省三(高2期)
妹尾 景行(高3期)
友国 泰治(高5期)
上神英二郎(高6期)
多河 正和(高7期)
神保 雅明(高8期)
大久保 孝(高9期)
堀田 芳男(高9期)
長谷川能民(高10期)
内田 昌文(高11期)
有田 進(高12期)
川上 寛(高13期)
堀内 肇(高14期)
丸山 幸夫(高15期)
村瀬 一郎(高15期)
梶山 四郎(高16期)
高坂 敬三(高16期)
須賀 寛充(高16期)
中田 八朗(高16期)
正岡 哲(高16期)
西澤 信善(高16期)
松村 宗順(高17期)
石川 国義(高18期)
佐野 紀夫(高18期)
転法輪真理(高18期)
岡嶋 豊(高19期)

野原 嗣久(高19期)
渡辺 寿一(高19期)
高田 裕文(高20期)
矢澤 マリ(高20期)
牧野 隆(高21期)
徳田 俊(高22期)
河田 一裕(高23期)
熊澤 一郎(高23期)
永井 宏明(高23期)
中野 隆子(高26期)
加藤 芳哉(高29期)
神戸 裕子(高29期)
永井 裕(高30期)
橋田 浩(高32期)
南里 吉彦(高37期)
亀井 圭子(高37期)
白木 智巳(高41期)☆
[幹事計 43名]
評議員
松浦 茂(中19回)
佐藤 雄直(中20回)
飯島 宏(中23回)
西島 靖之(高1期)
岡田 久男(高2期)☆
中西 寛治(高2期)☆
政木 武(高2期)
川島 保春(高3期)
小野 實(高4期)
前川 巖(高5期)
八幡 弘道(高6期)
山笠ゆみ子(高6期)
岸谷由紀子(高6期)
石橋 美紀(高7期)
平野 次雄(高7期)
浅田 重子(高7期)
成田 研一(高8期)
牧 雄彦(高8期)
東 敦子(高8期)
石田美代子(高8期)
水谷 忠昭(高9期)
田中 忠夫(高10期)
上田三千乃(高10期)
久保 文子(高10期)
猪谷 正臣(高11期)
平井 昭(高11期)
植田 元則(高12期)
菅谷 梓(高13期)
岩武 萬子(高13期)
小出 君子(高13期)
浦 功(高14期)
中野 英機(高14期)
森里 信生(高14期)
矢野 秀雄(高14期)
依田 昌彦(高14期)
森川 史子(高14期)☆
足達 統彦(高15期)
高須 元洋(高15期)
中村 信(高15期)
仲田 祐司(高15期)

渡邊 元(高15期)
永野 豊子(高15期)
中出 幸子(高15期)
大川慎太郎(高16期)
迎田 允武(高16期)
湊 稔(高16期)
千田 智之(高17期)
廣野 敏生(高17期)
藤田 進(高17期)
宮崎 保之(高17期)
石尾 賢一(高18期)
小林 正明(高18期)
古川美重子(高18期)
尾上 修一(高19期)
奥田 逸朗(高20期)
田村 雅史(高20期)
中野 隆史(高20期)
長門 孝次(高20期)
守口 建治(高20期)
加堂 裕規(高21期)
田村 守(高21期)
福島 裕(高21期)
豊田 宣子(高21期)
吉田 優子(高21期)
上原 茂(高22期)
平野 二郎(高22期)
福原 美典(高22期)
三木 茂生(高22期)
林 雅子(高22期)
桑畑 健二(高23期)
中木 常雄(高23期)
深井 玲子(高24期)
増田 吉則(高25期)
折原 玲子(高25期)
片山 泰子(高25期)
横井 葉子(高26期)
雨宮 伸(高27期)
石田 省三(高27期)
梅原 拓也(高27期)
勝又 敏夫(高27期)
神川 定久(高27期)
中村佐知大(高27期)☆
長岡佐江子(高27期)
明里 一孝(高28期)
松井 豊(高28期)
笠井 信吾(高29期)
矢野 正仁(高29期)
石垣 美紀(高29期)
前田 妙子(高29期)
久井 主税(高31期)
山下 典子(高31期)
松本 良枝(高31期)
升井 知子(高31期)
門田 浩一(高32期)
北原 千春(高32期)
國友 奈美(高32期)
有賀由利子(高32期)
赤松 史朗(高33期)
坂上 憲史(高33期)

利川 公代(高33期)
沖原みゆき(高34期)
門田 佳子(高34期)
中原 洋子(高34期)
河野 浩明(高35期)
田中 元彦(高35期)
吉本 正樹(高35期)
岸本 一蔵(高36期)
重定 宏明(高36期)
田中 一史(高36期)
小島 史子(高36期)
中村 康子(高36期)
福中 寛子(高36期)
古川智香子(高36期)
津田 昌一(高37期)
名倉 功(高37期)
南 千恵(高37期)
木南 鼓(高38期)
藤田 竜治(高38期)
大西 花子(高38期)
佐藤 琴波(高38期)
権藤由記子(高38期)
高畑 秀道(高38期)
別所 邦彦(高39期)
重村 桜子(高39期)
米田美代子(高39期)
山見 智子(高39期)
後藤 淳(高40期)
齊藤 雅彦(高40期)
徐 廷禹(高40期)
岡本 直美(高40期)
櫻井さとこ(高40期)
樹谷 礼子(高40期)
池田 大輔(高41期)☆
濱田 俊治(高41期)☆
堀岡 良則(高41期)
平野 直子(高41期)
中嶋 ちさ(高41期)
穴道奈穂子(高41期)☆
久代希予子(高41期)
中西 育代(高41期)
石井 君香(高41期)☆
酒匂 建文(高42期)
小林 知博(高42期)
佐々木有里(高42期)
村上 陽子(高42期)
山中美由紀(高42期)
尾上 高志(高43期)
藤田 貴史(高43期)☆
児玉健太郎(高44期)
高橋 繁生(高44期)
北之坊晋次(高45期)
橋本 匡弘(高45期)
市原史津子(高45期)
下村満美子(高45期)
片岡亜紀子(高45期)☆
西 広嗣(高46期)☆
前田 優香(高46期)
野田 健一(高48期)

古澤 頼秋(高48期)
和田あやか(高48期)
石黒 陽子(高49期)
多賀 朋子(高49期)
小林佳代子(高50期)
山口 真歩(高50期)
磯部 光男(高51期)
畑 雅三(高51期)
山田 あや(高51期)
佐藤 健(高52期)
齋藤 佑樹(高52期)
花畑 雄(高52期)
南岡 俊之(高52期)
岡 美帆(高52期)
上原 拓真(高53期)
南川 郁夫(高53期)
兼田 美紀(高53期)
五十里麻衣(高53期)
寺井 寿子(高53期)
寺脇 知里(高53期)
森西 絵美(高53期)
國平 直樹(高54期)
雑賀 謙二(高54期)
徳重美紀子(高54期)
圓岡 美幸(高54期)
臼杵 毅(高55期)
恩田 淳史(高55期)
横谷 圭祐(高55期)
高橋 敬子(高55期)
前防由利子(高55期)
勝部 義幸(高56期)
田中 良(高56期)
宮澤 佳樹(高56期)
梶谷 理紗(高56期)
古澤 真希(高56期)
星野 亜季(高56期)
尾崎 優(高57期)
小松 光一(高57期)
比嘉 雅浩(高57期)
安福 一貴(高57期)
筒井 優沙(高57期)
大西 唯(高57期)
平尾 友美(高57期)
上西 将司(高58期)
早野 貴至(高58期)
中村 志穂(高58期)
門脇 亮太(高59期)
尾西 沙絵(高59期)
小美野陽子(高59期)☆
岸田絵里加(高59期)
石野 勇次(高60期)
喜多 芳裕(高60期)
吉田 将平(高60期)
石井 友梨(高60期)
柏原 成美(高60期)
田辺 麻純(高60期)
中島 早苗(高60期)
上栗 良介(高61期)
新居美奈子(高61期)

黒谷 光宏(高62期)
姫田 慎也(高62期)
山下 真護(高62期)
川西 咲希(高62期)
小島 碧(高62期)
松本 紗和(高62期)
柏原 翔太(高63期)
田原 大祐(高63期)
新免 瑞穂(高63期)
美野 千尋(高63期)
井口 大夢(高64期)
上村 文哉(高64期)
上原 瑛美(高64期)
星 安理沙(高64期)
荒川 拳人(高65期)
下村 龍一(高65期)
植屋 陽佳(高65期)
川上 彩(高65期)
伊達 巧(高66期)
牧 省吾(高66期)
太田 枝織(高66期)
村岡 彩夏(高66期)
杉方 翔也(高67期)☆
木村 萌絵(高67期)☆
[評議員計 241名]
顧問
桐山 輝彦(中20回)
藤上 幸作(中22回)
芳賀 洋(中23回)
神内 重明(高5期)
小西 淳次(高6期)
中井 梅雄(高7期)
望月 靖允(高7期)
中川 治喜(高9期)
中野 寛成(高11期)
河村 繁(19代校長)
北 修爾(高13期)
浅井 由彦(高2期)☆
[顧問計 12名]

東京支部支部長
松本 洋(高13期)
中部支部支部長
岡野 勝(高22期)

高68期同期会世話役
神代 康輔 大西 晴奈
松田 康平 西本 麻夏
今岡 智輝 岩崎 紗彩
神崎 託 岡本 典子
熊谷 準 梅村りさ子
加藤 晴貴 北島 美穂
岡 寛 藤田 瑞優
古結 大佑 藤田菜優子
高橋 慎弥 長谷川千紗
[世話役計 18名]

＜商社＞ 東証一部上場

阪和興業株式会社

FOOTWORK, TEAMWORK, NETWORK を活かして

HANWA CO., LTD.



学校ニュース のページ

グローバル社会のリーダーとして 活躍できる人材育成をめざして

豊中高校 校長 下川 清一

本校は大正10年に大阪府立第13中学校としてスタートして、激動の大正・昭和から平成へと時代が移った中で、旧制豊中中学以来の伝統である質実剛健、協同進取の建学の精神は脈々と継承され、教育の府として地域社会の大きな期待を担いながら、今日まで発展を遂げてきました。

平成22年度には、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール(SH)の指定を受け、平成27年4月から第2期として更に5年間の事業をスタートしています。平成23年度には、大阪府教育委員会から国際社会におけるリーダーを育成する目的で、文理学科(4クラス)を併設したグローバルリーダーズハイスクールとして指定されました。

また、今年度は新たに、スーパーグローバルハイスクール(SGH)の指定も受けました。いずれも、「高い志」と「夢」を持ち、豊かな感性



と幅広い教養を身につけ、様々な分野で国際社会において活躍する人材をめざしています。

生徒一人ひとりの学びとして、各教科における知識やスキルは絶対必要です。本当に大事なものは、その先で、急速に変化する時代の中で必要とされる人材になるためには、「正解のない問題に立ち向かい、自分なりの答えを導き出し、自分の思いや考えを人に伝える力」が求められます。本校における課題研究の取組みがまさにそれに当たります。各教科等で知識やスキルを身につけたら、それらを使って複数のメンバーと共に自発的・能動的に現実の課題に取り組むという教育方法です。生徒は、学んだことを応用したり、現実合う形で修正したりして問題を解決していくことで、「考え抜く力」を発揮していきます。そして、自分の考えを他のメンバーに説明したり、異なる意見を聞いて折り合いをつけたたりすることも学んでいきます。また、一人での勝手に作業を進めるのではなく、他の人の協力を仰いだり、役割や期限を決めて分担したりする場面も出てきます。これらの状況を生徒同士が協力して乗り越えることで、おのずと「チームでやり遂げる力」が身につけてきます。

このように「チームでやり遂げる力」の向上は、単にチームワークを改善するだけでなく、他の意見や行動に刺激を受けて、学習意欲を高め、より深い理解を促していきます。それは個人としての「前に踏み出す力」や「考え抜く力」の後押しにもなっています。このことは、何も課題研究に限らず、普段の授業にも求められます。次の新しい学習指導要領にも導入される、対話や議論、チーム学習、発表等が中核となるアクティブ・ラーニング型の授業です。すなわち、自分によって「知識・スキル」がどう役に立つのか、それは社会にどう貢献できるのか、自分はいったいどこに向かって主体的になり、多様な人々や文化をどのように受け入れることができるのか、そのために協調できる自分はどういう存在なのか、自分は何を何のために思考し、判断し、それを表現することが社会や世界を創ることにつながるのか、等々。自らの生き方や学び方を変えていくという、本来学校教育の理念でもある自己実現をめざしていくことに他ならない。

現代社会はグローバル化の波にさらされている中で、教育現場も大きく変わろうとしています。2020年に控えた大学入試改革も、社会の求める力の変化が背景にあり、いわば当然の流れといえるでしょう。この力を鍛えるために、豊中高校は上記のような将来を見据えた人材育成プログラムを取り入れ、実践しています。豊中高校は、来たる100周年に向けて、ゆるぎない地位を保つことができるものと確信しています。これもひとえに、豊陵会の皆様のご理解とご支援があつての賜物です。今後とも、よろしくお願い申し上げます。

平成28年入試の合格発表

3月入試に一本化、1.51倍の狭き門

平成28年3月10日に71期生の入学試験が行われ、合格発表が3月18日、母校であった。

今年の入試は、応募範囲(学区)は府下全域1学区、試験は昨年までの前期と後期の2回制をやめ3月の一般選抜1回、募集定員は昨年より40人多い400人(文理学科160人、普通科240人)、出願は2つの学科で複数志望(例えば第1志望文理学科、第2志望普通科)が認められたこと、ボーダーゾーンの選抜で自己申告書記載内容などから本校の求める生徒像に極めて近い者を総合点の順位に関わらず優先的に合格させることなど、昨年と大幅な変更となった。

入試が1回となったこと、募集人員が増えたことなどにより、応募は、文理学科第1志望536人、第2志望8人、普通科第1志望69人第2志望532人、両学科を合わせた応募倍率は1.51倍となった。府教委の発表をみると、四条畷、本校、茨木、高津など旧学区ブロックごとに文理学科を併設する学校の競争倍率が高い。

ここの2年女性の合格者がわずかながら多数をしめる学校が増えているが、本校の場合、新年度、71期生入学者数は、文理学科 男86人女74人、普通科 男133人女107人となり、男性が多くなっている。

発表の3月18日には、母校玄関前には早朝から受験生や保護者が集まり、熱気あふれる発表風景を繰り広げた。



68期生351人が卒業

「同窓の輪の中に入って豊かな人生を」 会長が祝辞



第68期生の卒業式が、3月1日10時から母校講堂であった。351人の一人ひとりの名前が読み上げられ卒業証書が授与された。式辞で下川校長は「3年間で知識とスキルを学び軸

足のぶれないことになった。仲間とチームを組んで他人と力をあわせて自発的に問題に取り組むことを学んだ。国際化が一層進む中で、学んだことを生かし、文化や考え方の異なる多様な人々と力を合わせて、現実の問題を解決することを通じて、地域、国際社会で大いに活躍してください」とはなむけの言葉を贈った。

豊陵会の永田会長は、「これから人生の荒波に出る。いつも思うとおりにはいかない。このときの2つの支えがある、一つは同じ校舎で学び同じ校歌を歌った多くの先輩卒業生であり、今一つは本日まで苦楽を共にしてきた同期の仲間である。豊高の卒業生として自信と誇りをもって豊かな人生を歩んでください」と祝辞を述べた。

卒業生はこのあと「3月9日」を合唱し、先生、保護者が見守る中を新しい人生に飛び立った。第68期生の卒業で、豊中(とよちゅう)・豊高の卒業生はあわせて3万5591人となる。

現役生の健闘で阪大合格者数増加

今年の大学入試

平成28年度入試が終わり、合格者数の集計結果を別表に示しました。3月29日時点での数ですので誤差があるかと思いますが、今後修正を加えていきたいと思っています。最終的な結果は、本校HPに掲載する予定です。

68期生の3年生4月時点の志望状況では、昨年と比べ、神戸大志望が減少し、京大志望、阪大志望は、ほぼ例年並み、大阪市大志望はやや増加傾向にありました。また志望学部別では、文系志望が増加し、理系志望は逆に減少傾向となっていました。合否結果についても、志望状況に近い数字が出ました。今年度特筆すべきは、阪大合格者で、現役生の数が飛躍的に伸びたということです。昨年度までは多い年で現役生の数は18名でしたが、今年度は28名となり、特に文系の合格者が約半数と大幅に増加しました。逆に神戸大については、志望者減もあり合格者数もやや減少しました。今年度文系が増えた理由としては、昨年度、新課程入試の影響もあり、国公立から私立に転向する生徒が多かったのに対して、今年度は後期試験の最後まであきらめず、粘り強く努力することができたのではないかと考えられます。

また、秋田の国際教養大学に2名合格者を出すことができたのは、本校初めてのことであり、本校での英語力が着実に身につけてきた結果といえるのではないのでしょうか。

今年度の国公立全体の現役合格者

数は、1119名（昨年は1117名）で、やや増加しました。今年の傾向は、

文理学科の生徒が健闘し、京阪神の合格者の割合は現時点で、普通科26%、文理学科74%（昨年は普通科52%、文理学科42%）となっています。さらに今年も東工大、横浜国立大、早稲田大など関東方面、さらに九州大、熊本大など九州や四国の地方国公立大で自分の目的にあった大学を志望する生徒が増える傾向にあります。SSHや課題研究に取り組むなかで、自分がやりたいことを見つけ、その研究ができる大学を指向することとは良い傾向であると考えています。SGHの取り組みも始まる中で、今後も様々な分野に関心を持って勉学に励んでくれることを願っています。

さて平成28年度も、9月には豊高OBの方をお招きして職業別進路講演会を行う予定にしています。新入生にとっても、文理選択および進路を考えていく上で大変参考になる良い機会です。豊陵会およびOBの方々にはいろいろとお世話になることと思います。よろしくお願いします。（進路指導部）

進路指導部よりのお願いです。卒業生の方で大学受験をし、合格または進学された方は、①期 ②名前 ③大学・学部名を豊中高校にお知らせください。どうかよろしくお願いします。メールの場合は、左のアドレスをお願いします。

goukaku@toyonaka-osaka-c.ed.jp

平成28年4月教員人事異動

新校長に高32平野裕一さん
下川校長先生退職

新校長就任の知らせに、高41中嶋（小村）ちささんは「私が41期生として豊高へ入学した昭和61年、平野先生も教員として初めて1年5組の担任をされました。新卒教員としてのバイタリティに富んだ先生という印象が強く残っています。豊高の校長先生となられたことに豊高の前途の明るさを想い、卒業生の一人として期待しています」とコメントを寄せた。卒業生が母校校長先生を務めるのは賀賀寅充さん（高16）以来2人目。下川校長先生は定年退職、改めて在籍期間の成果、母校発展への惜しみないご尽力に感謝致します。

なお、高32 門田浩一さん（北摂つばさ）、桜塚高校准校長就任の一報も届いた。

略号 退=退職 期付=常任講師 非講=非常勤講師

■ 転出等

校長=下川清一（退職）▼指導教諭（理科）池田昌子（退職）▼国語=海江田千津子（阿武野）▼数学=岡林裕修（退期付・芥川）▼理科=坂田霞（退職）・二木俊光（再任用退職・期付豊中）▼家庭=林咲子（渋谷）▼英語=中西雅治（再任用退職・千里）▼事務=乾義雄（再任用退職）

■ 転入等

校長=平野裕一（大阪府教育委員会）▼国語=竹田晴菜（新採用）▼数学=刀根嘉朗（北淀）▼理科=田尻雅幸（桜塚）・森光平（新採用）・早川昌志（非講）▼家庭=吉岡君枝（豊島）▼英語=碓塚桃子（箕面）▼事務=奥井久和（東淀川）

2016年大学受験の結果速報

今年の大学受験結果を進路指導室の資料をもとに掲載します。

3月29日現在、進路指導室が速報値として把握した資料を掲載しています。受験生徒からの報告集計であり、今後到着する結果報告で数値が変わります。確定数値は豊高HPで、また3年生徒への『進路指導資料』（6月配布）に発表される予定です。

■平成28年度入試 卒業生の合格者数状況（3月29日現在）

（ ）内は現役合格者数、私立は延べ数。

【国立大学】北海道大2(1)、帯広畜産大1、東北大1、筑波大1、東京工大1、東京農工大1(1)、東京芸大1、横浜国立大2(2)、東京外大1、信州大1(1)、静岡大1、名古屋大1、名古屋工大1、愛知教育大1(1)、三重大1、京都大3(1)、京都工芸繊維大1、京都教育大2(2)、大阪大39(28)、大阪教育大11(9)、神戸大23(17)、奈良女子大2(1)、奈良教育大2(2)、岡山大1(1)、広島大1、山口大1、徳島大1、香川大1(1)、九州大2(1)、九州工大1(1)、長崎大1、熊本大2(2)、宮崎大1(1)、防衛大学校1(1)、防衛医科大学校2(2)

【公立大学】国際教養大2(2)、首都大東京1、滋賀県立大2(1)、京都市芸術大2(1)、京都府大5(3)、大阪市大29(19)、大阪府大16(13)、神戸市外大3(3)、神戸市看護大1(1)、兵庫県立大5(2)

【主な私立大学】早稲田大14(7)、慶應義塾大4(1)、東京理科大学2(2)、国際基督教大1(1)、青山学院大3(2)、立教大4(1)、明治大5(4)、中央大1(1)、法政大2(2)、関西大150(103)、関西学院大150(114)、同志社大142(78)、立命館大220(131)、京都産業大1(1)、龍谷大15(7)、京都女子大34(32)、京都薬科大2(2)、同志社女子大18(17)、大阪医科大2(2)、大阪薬科大4(4)、近畿大94(48)、大阪工業大6(4)、摂南大3(2)、関西外国語大9(7)、大和3(3)、甲南大9(3)、甲南女子大3(3)、神戸薬科大1、神戸学院大2(2)、武庫川女子大9(8)、神戸女学院大4(3)、兵庫医療大2(2)、福岡大3(3)、産業医科大1

【専修学校等】2名

【就職 なし】

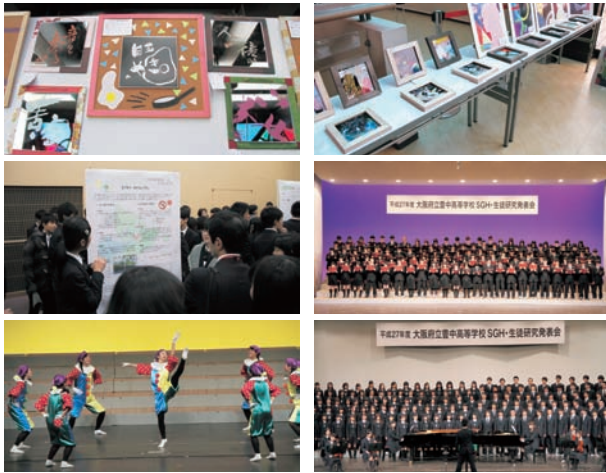
学校生活

豊高プレゼン

平成28年2月9日、池田市民文化会館アゼリアホールで平成27年度「豊高プレゼンテーション」が開催されました。

午前中フィリピン語学研修報告・SGH課題研究発表・SSH課題研究発表があり、午後は1年群読合戦・2年女子創作ダンス・音楽発表会を行いました。今年度においては、昨年度まで展示できなかった美術・書道の作品展示も行い、1年のまとめとして充実した企画となりました。

最後は、1・2年生音楽選択者全員による合同合唱「ハレルヤ」で素晴らしいフィナーレで締めくくることができました。



OBによる進路指導

理系女子を語る側・求める側

平成27年度職業別進路講演会開催

平成27年9月17日（木）、卒業生高30期商社マンから高48期市役所公務員までの15名が、現一年生を対象に、進路講演講師として、母校の教壇に立った。本年も、30分の講演を2回（14:10～14:40と14:55～15:25）の同じ内容の繰り返しとし、生徒にいろいろな職業の話を聴く機会を広げた。SSH指定で期待がもたれる母校に理系系女子で活躍する講師や理系系女子を求める企業で勤める講師と新たな活動の試みがあった。

講師（敬称略）：山本 博雅（高30商社）・北条 尚子（高32政府関係団体）・鶴丸 達也（高34建築）・山本 朝子（高35薬剤師）・名倉 功（高37銀行）・鳥海 亜哉（高39キャリアカウンセラー）・豊田 裕司（高39経営）・藤岡 敦子（高41キャビンアテンダント）・南 英里子（高41医師）・柏木 英雄（高42エンジニア）・酒匂 建文（高42公認会計士）・小林 知博（高42大学准教授）・佐々木 康之（高42パイロット）・坪井 兵輔（高42報道）・井上 倫子（高48公務員）



スーパー・グローバル・ハイスクール (SGH)

平成27年度より豊中高校は、文科省よりスーパー・グローバル・ハイスクール (SGH) に指定され、主に東南アジアのイスラム世界を対象とした研究活動を5年間にわたって行うことになりました。活動の主体は文理学科の生徒で、グローバルヴィジョンと銘付けた四つのテーマ（自然エネルギー・フェアトレード・イスラム世界とのビジネスモデルの構築、イスラム文化と日本文化の比較）に別れ、「課題研究」の時間、土曜日の午前中を中心に調査研究にあたりました。

本年1月4日より9日まで、インドネシアのバンドン、ジョグジャカルタにてフィールドワークを実施しました。8名の生徒が参加し、調査研究、現地のイスラム大学の学生と交流を行いました。その成果は「豊高プレゼン」や「近畿地区課題研究発表会」などで発表されました。（社会科 伊田）



スーパーサイエンスセミナー 科学への興味と関心

1年生の希望者と昨年度から継続している2年生の計43名を対象に、主に土曜日の午前中を利用し、サイエンスに関わる実験・実習などを行っています。外部講師を招いて、コミュニケーションやディスカッションプレゼンテーションについての特別授業も行い、科学に関する基本的な知識・技能だけでなく、科学的な思考力や表現力を養うことを目的としています。

ハイレベルな実験はもちろん、身近な現象や問題について深く考えさせられるプログラムが多いため、参加している生徒たちは毎回新たな発見をして帰ります。1年間の活動を通じて、理系・文系の枠にとらわれることなく、科学に対する幅広い興味と関心をもった熱心な生徒達が育ってくれています。（SSH 朝倉）



豊中高校が大阪大学ニュース登場

一年生が阪大で総長と先輩の話を聴く



豊高スポーツと文化部 平成27年度(敬称略)

女子硬式庭球部

11月の大阪公立高校大会で団体戦では準決勝まで進出、桜宮高に2-3で惜敗。同大会のシングルスで平本遥奈さん(2年)が準々決勝に進出して、団体戦と共に近畿大会の出場権を得た。

一月の近畿大会、団体戦は予選リーグを突破、しかし決勝トーナメントでもまたも桜宮高の壁を破れなかったが、ベスト12に入った。

この成果について主将鈴木絢子さん・副将當麻友南さん(2年)は「適宜選手を交替しながらもそれぞれが持てる力を発揮、団結力がこの結果に結びついた」と話している。(写真:左 鈴木・右 平本)



この他、9月の近畿大会では岡本夏奈さん・夏帆さん(1年)のダブルスがベスト16に入っている。

団体戦出場者2年:平本遥奈・鈴木絢子・岩本詩織・上田智恵理・當麻友南・福井彩乃・西村佳奈・今川菜那・岡田のどか、1年:岡本夏奈・岡本夏帆・宮口有沙

硬式庭球部

昨年の近畿総体(大阪インターハイ)では男女部員27名が大会の裏方役(補助員役)に徹し、中でも鈴木絢子さんはチームに近い補助役員の長として大会を支える中心になり校長賞に輝いた。

なぎなた部

近畿大会大阪予選で準優勝し、近畿大会に出場。新人大大会兼全国選抜大会大阪予選、団体の部3位、演技の部準優勝。

水泳部

大阪高校新人競技大会 男子200mリレー=7位入賞。伊藤翔太郎・青戸宏樹・山本樹・川口峻平

陸上部

第30回豊中高陸上競技大会で、小田垣満帆さん(1年)が走り高跳びで1.60mを跳び、第3回大会の杉本興子さん(高41)の1.53mを大幅に更新した。1月大阪市駅伝(高校女子の部)8位
1区松本結衣・2区辻本朱里・3区山下絵梨奈・4区小田垣満帆・5区木場彩乃



美術工芸部

第40回全国高校総合大会文化賞 絵画の部=高橋紅美子=優秀賞。美術工芸部門=山口洵加、宮本萌(2年)奨励賞。土屋咲瑛、高橋紅美子[2年]奨励賞。山口洵加[2年]井上真帆[2年]入賞。

放送部

第62回NHK全国高校放送コンテスト アナウンス部門4位=寺澤穂乃香 大阪代表

吹奏楽部

11月東京文京シビックホールで行なわれた吹奏楽合奏コンテストに全国大会で優秀賞を獲得した。吹奏楽部は男子65名の大所帯、鶴田部長、市原・阿川両副部長は「全国大会の舞台に立って、全員が盛り上がって緊張感で相乗効果をもたされた」と喜びを語った。

ダンス部

関西ダンスドリル大会秋期競技大会 ヒップホップ女子ラージ部門=2位。同全国大会=2位。ダンスドリルウインターカップ全国大会に出場。

クラブ活動実績(主な公式戦・活動を掲載)

野球部

春季近畿地区高校野球大阪府予選 対淀川工科 20-10 対高槻北 0-8
第97回全国高校野球選手権大会 対大産大付 1-8
秋季近畿地区高校野球大会大阪府予選 対茨木工科 3-5

サッカー部

H27 大阪高校春季サッカー大会 対住吉 0-0 (PK4-2) 対城東工科 0-1
第94回全国高校サッカー選手権大阪大会 対刀根山 1-3

女子ハンドボール部

第69回高校春季総合体育大会兼第66回インターハイ予選ブロック大会北地区 対柴島 26-8 対咲くやこの花 19-21
第70回高校秋季総合体育大会 2回戦 対宣真 1-30
第67回高校新人大大会兼第39回全国選抜大会予選 対桜塚 6-13 対大冠 16-4

アメリカンフットボール部

第45回大阪高校春季アメリカンフットボール大会 対関大一 14-21
第46回全国選手権予選大阪府秋季大会 対大阪学院 13-26
豊中アメリカンフットボール DAY 第70回定期戦 対池田 41-6

男子バレーボール部

第68回高校総体春季大会一次予選3部Gリーグ 対OBF 2-0 対四天王寺羽曳丘 2-0 Gリーグ1位・2部昇格
同二次予選兼近畿大会予選 対大阪市立 0-2

大阪高校総体兼全日本高校選手権予選 2回戦敗退 対千里青雲 0-2
GLSH10 校大会 3位
新人大大会1次予選部別リーグ 2部Cゾーン2位(2勝1敗)

女子バレーボール部

春季大会兼大阪高校選手権大会兼第68回高校総体兼近畿大会 対夕陽丘 0-2
対咲くやこの花 2-1 4部残留
豊能地区高校生バレーボール大会 対千里青雲 0-2 対柴島 0-2 春季部別大会 対松原 0-2
大阪高校総体兼全日本高校選手権予選 2回戦敗退 対関西第一 0-2
新人大大会1次予選部別リーグ 対和泉 1-2 対泉陽 2-1

男子バスケットボール部

第68回大阪高校バスケットボール選手権大会 対追手門学院大手前 89-44 対大阪 55-69
第70回大阪高校総体 4回戦敗退(対大阪 50-89)
大阪府公立高校北地区大会 3位(対刀根山 104-59)

女子バスケットボール部

第68回大阪高校バスケットボール選手権大会兼第68回全国高校バスケットボール選手権大会大阪府予選兼第62回近畿高校バスケットボール選手権大会大阪府予選 大阪府ベスト32
第70回大阪高校総体 2回戦敗退(対刀根山 58-63)
豊中市会長杯 3位

男子硬式テニス部

大阪高校春季テニス大会団体予選 対藤井寺工科 2-1 対早稲田摂陵 2-1 対泉陽 0-3(準優勝)
H26 第一学区テニス大会赤坂杯予選 シングルス優勝(本選出場) 田矢知暉
秋季大会団体 対西寝屋川 5-0 対山田 4-1 本戦出場

女子硬式テニス部

大阪高校春季テニス大会団体の部 ベスト16 同個人の部 本選出場 武部萌 平本遥菜
H26 第一学区テニス大会赤坂杯団体の部 3位 同個人の部 ベスト8 鈴木絢子 福井彩乃
秋季大会団体 5位
第23回大阪公立高校対抗団体 3位
近畿高校大会シングルス ベスト32 同ダブルス ベスト16
第7回大阪公立高校個人戦シングルス 5位

男子ソフトテニス部

大阪高校総体個人 中央大会出場 2回戦進出 笹川・岩木ペア
大阪高校新人大大会兼近畿高校選抜インドア大会予選 中央大会出場 2回戦進出 笹川・岩木ペア

男子バドミントン部

第69回大阪高校春季バドミントン競技大会 対高槻北 3-0 対山田 1-3
第18回北摂高校バドミントン大会団体戦 豊中 A 対千里青雲 B2-1 豊中 A 対吹田 1-2 豊中 B 対北野 0-3
第70回高校総体団体戦 対四条畷 0-3
豊能地区大会ダブルス ベスト4 平尾・菊池ペア 鶴田・岡田ペア 同シングルス ベスト4 菊池

女子バドミントン部

豊能地区大会ダブルス ベスト8 一谷・西村ペア 同シングルス ベスト8 有友
薙刀部

新人大大会兼選抜大阪府予選なぎなた競技の部 女子演技の部1年生藤井・谷本チーム 3位 団体トーナメントの部 豊中 A 3位
近畿高校なぎなた選手権大会大阪府予選会 演技の部 堤・大橋チーム 4位
第28回近畿大会大阪府予選会団体 2位
大阪高校総体 3位 菅村・谷本チーム
上野小学校なぎなた教室

水泳部

2015年度中央大会 男子400mリレー 9位
高校対抗男子400mリレー B決勝進出
新人大大会男子200mリレー 7位入賞 同50m自由形決勝進出 伊藤翔太郎

陸上部

第68回大阪高校陸上選手権大会 400m準決勝進出 400m×4R 準決勝進出

吹奏楽部

第41回大阪府アンサンブルコンテスト打楽器 金賞受賞
第29回豊中高校吹奏楽部定期演奏会
第54回吹奏楽コンクール大阪府大会 金賞受賞
第21回日本管楽合奏コンテスト 優秀賞

音楽部

堀田会館サマーコンサート 上野楽寿会主催クリスマスコンサート

軽音楽部

第36回中学校軽音楽系クラブコンテスト We are Sneaker Ages (R) 予選大会 6位

美術工芸部

第67回大阪府高校美術工芸展 優秀賞 高橋紅美花 奨励賞 宮本萌 山口洵加

華道部

一年生3名入部により復部

生物研究部

第66回大阪府高校生生徒生物研究発表会 第67回大阪府高校生生徒生物研究発表会

ダンス部

第5回大阪府高校ダンスドリル競技大会 HipHop 女子 large部門 1位
全国中学校・高校ダンスドリル選手権大会 2015 関西大会 HipHop 女子 large部門 3位
全国高校ダンス部選手権 DANCE CLUB CHAMPIONSHIP vol3 決勝進出
H27 関西ダンスドリル秋季競技大会 HipHop 女子 large部門 2位 全国大会出場

放送部

第62回NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会決勝 アナウンス部門 4位寺澤穂乃香

電気物理研究部

上野小学校サイエンスキッズ 新田南小学校サイエンスキッズ



■高17期生卒業50周年記念同窓会レポート

東京オリンピックの翌年、昭和40年に卒業した17期生は昨年卒業50周年を迎え、豪華2本立ての記念同窓会を挙行了しました。第1回は67名が参加し、5月12日から2泊3日で浜松の館山寺温泉と奥三河の湯谷温泉の温泉巡り。お泊り同窓会は還暦以来4回目（彦根市、松山市・内子町、白川郷・白山市）です。浜名湖ガーデンパークや鳳来寺山を散策し、大宴会も連夜楽しみました。第2回は115名が参加し、10月31日に千里阪急ホテルで開催。昼から始まった同窓会はいつもの如く長時間親睦、豊中駅前深夜にお開きとなりました。50歳と60歳に2回も記念誌を出版した17期生ですが、今年は遂に古希を迎えます。さて我々にはどのような航跡が続くのでしょうか？

（代表幹事：廣瀬 純）



■26期3年J組クラス会

11月28日、箕面観光ホテル松楓の間で、29名が集まりました。



■高37卒業30周年 2015年5月30日 ホテルアイボリー

恩師先生4名・同期40名

本年は、H28.8.13,11時ホテルアイボリーにて開催、6月案内発送予定



■高25期還暦記念同窓会

2015年3月21日に千里阪急ホテルにて、昭和48年卒（高校25期）J組のクラス同窓会を開きました。還暦という節目でしたので関東からも5名が駆けつけてくれ、橋野（山崎）豊子さんのピアノ演奏で開式し、懐かしいアルバム等を見ながら歓談しました。次回は2年後を予定しています。

（飯田淑子）



■中学18回生「一木会」

平成27年4月2日ホテルアイボリーで、年1回の会合をしました。集まったのは、田中三郎、矢島治郎、藤木博顕、小西清海の4人です。



■高校23期3年E組同窓会

2015年7月19日(日) 大阪第一ホテル6F『ランスロット』

高校卒業から45年。その間2～3度は開催された記憶はありますが、最後に開催された同窓会以来33年余。最長会えなかった人で45年ぶりの開催となりました。

実は一昨年の夏、同級生の伊藤洋次郎君が亡くなり、7月はその三回忌にあたると言うことで、高校来の友人である有福君の声かけにより、皆で集まり思い出話が出来たらと、今回の開催が決まりました。

そして昨年6月に開催を決めてからは、関東在住の有福君が関東圏の数名と何度かミニ同窓会を開催したり、住所等不明な人たちの調査に尽力してくれたおかげで、各地から30名の出席という同窓会を開くことが出来ました。

皆、一生懸命仕事に、家庭に、子育てに、自分磨きにと素敵な歳月を重ねてきました。

既に孫がいて孫談義に興じる人、まだ現役で仕事をしている人、海外在住の人、悠々自適の暮らしを謳歌している人など様々です。

60歳を超え風貌は変わりましたが、話し出すと一気に「高校時代」にタイムスリップ！ 盛り上がった一次会の締めくくりは「友よ」と「校歌」の大合唱。

二次会、三次会、もしかしたら四次会へ行った人も…話は尽きません。

その盛り上がりは「又、いつか」ではなく、次回は来年の同じ7月。同じ場所、同じ時間で、と決まりました。次回は「33年ぶり」とはいかないので。

参加してくれた皆さん、手伝ってくれた皆さん、そして最後に尽力してくれた有福君、有り難う。

（桑畑健二）



■高13期同期会

2015年10月15日 豊中「浪漫路」

2年半ぶりの同期会、恩師引野先生（現在88歳）、丸岡先生（同81歳）をお招きし男子32名、女子27名、合計61名が出席。

「元気で楽しく」をモットーにアットホームな雰囲気のレストランを借り切り、座席はくじ引きで決めました。また福引きでは賞品があたり子供に戻ったようで笑いました。2次会は、ラウンジ「SOSH SQUARE」で48名が出席。

次回は第15回の節目。喜寿を目指して再会を願い、賑やかな会のお開きとなりました。

（幹事 大芝利文）

同期会クラブだより



■丸岡先生を囲む会(ハンドボール部OB・OG会)

平成27年9月6日(日) ホテルアイポリーにて、丸岡先生の傘寿のお祝いとOB・OGの親睦をということで開催いたしました。15期生から30期生まで、東京や広島そして海外からも駆けつけていただき、27名の参加がありました。

15期木村先輩の挨拶に始まり、丸岡先生の挨拶では各年代の思い出話を、出席者全員には現役時代のエピソードなどを披露していただきました。会の後半には、31期のOG赤井(旧姓土田)さんが学年を代表して先生に花束を届けていただき、そして最後に集合写真の撮影と、あっという間の2時間半でした。その後、ほとんどのメンバーが残って二次会に参加。年代を超えて楽しく交流を深めることができました。



■関東高8会 2015年11月5日 ヒルトン東京お台場

■高14期・同期会開催のお知らせ

日時：2016年10月22日(土) 17時30分～19時30分 その後2次会

場所：ホテルグランヴィア大阪

ご案内：7～8月に往復はがきでお知らせします。

連絡先：矢野 電話 Fax 075-721-4738

携帯電話 090-8938-2982

e-mail yano-hd6@topaz.plala.or.jp

■高16期同期会(銀杏会)

オリンピックの年(2年毎に)開催している高16期銀杏会を下記の通り開催します。多くの方のご出席をお待ちいたしております。

日時：平成28年6月18日(土) 12時から

会場：ホテルグランヴィア大阪 20階「名庭」

会費：10,000円

二次会は午後3時15分から19階の「なにわ食彩 しずく」で開催します。

■高21期同期会

入学式からはや半世紀です。語りつくせない日々を胸に、初参加の方も、何度目かの方も奇跡のように楽しい一日を過ごしましょう。(開催案内をメール又は往復ハガキでお送りしていますのでご確認ください。)

幹事団代表 E組 福島 裕、担当 D組、E組 幹事団一同

日時：2016年9月18日(日) 13:00～1次会、16:00～2次会

場所：ホテルグランヴィア大阪(JR大阪駅内) 20階「名庭(なにわ)」(☎06-6344-1235)

会費：1次会 8,000円、2次会 3,000円

■高22期第2回同期会のお知らせ

日時：2016年11月6日(日) 12時～14時

場所：シャンデリアテーブル(梅田阪急百貨店13階)

会費：7,000～8,000円(予定)

出欠の確認と詳細案内は9月初旬送付予定

最新情報は以下HPで確認できます。

<http://toyokou22.com/>

幹事代表：上野千佳子(J組・旧姓福本)



■高46期同期会

2015年7月19日 関西文化サロン

40歳を迎えるのを期に久々の同期会を開催しました。今回はfacebookのつながりを元に、豊陵会のご協力もいただき、先生6名をお迎えし、総勢90名が集まりました。(二次会以降から参加の方も入れると100名以上?) 高校時代を思い出すスライドショーなどもあり、二次会、三次会…、と夜が更けるまで話は尽きませんでした。これを期にクラブでの同期会を、という声も聞かれ、盛会のうちに終わりました。次回は2019年のホームカミング25に合わせて開催する予定です。尚、名簿と余剰金は豊陵会にお渡しいたしました。(西 広嗣)



■9期会

2015年10月19～20日で彦根・長浜に「喜寿の集い」の一泊旅行を実施。19日朝から彦根CCにてゴルフ(7名参加)。夕方に「かんぽの宿彦根」に集合し(28名参加)、入浴後夕食会・カラオケ・部屋に戻っての雑談等のんびりと過ごしました。

20日はミニバスツアーとして、彦根城・多賀大社の拝観、昼食後長浜市内散策をして、午後3時30分に彦根駅で解散。

全体にゆっくりとしたスケジュールで、湖北の秋を堪能しました。

■簡素化して高八期会の総会

2015年4月13日 千里阪急ホテル

昨年(2015年)より、それまでの同期会をあらため、簡素化した昼食会を毎年4月第2月曜日の正午より、千里阪急ホテルで、会費は当面5千円と決め、各クラスから1名の幹事を選出して、そのクラスを幹事がフォローすることにした。

第1回目は4月13日に、全員が喜寿を迎えての新たなスタートをきった。あいにくの天気だったが68名が参集。円形テーブルに分かれて食事をしながら賑やかに歓談。2時間半はあっという間に過ぎた。その後はそれぞれ自由にコーヒールoungeに場所を移して語り合う姿も見られた。

第2回目の今年は4月11日に開催する。ほぼ同じくらいの参加者を予定している。(牧 雄彦)

■十人十色会(高10期)展覧会が好評

高校10期の美術愛好仲間が、毎年、その年に製作した作品を持ち寄って展覧会を開いている。「十人十色会」と名づけた作品展は、27年は10月22日から27日まで、阪急宝塚南口駅前の宝塚市国際文化センターで開かれ、15人の作者による絵画や工芸作品100点余が展示され、多くの来場者でにぎわった。

この展覧会は今回で7回目、1年がかりで製作した絵画や陶芸などの力作は、

来場者に好評で年々盛り上がりを見せている。

この会の発起人の一人である万並肇さんは、「国内外に写生旅行したり、不自由な体を駆使して製作している仲間もあり、年々参加者が増えている。平成28年は、10月13日(木)から18日(火)まで、同じ場所で開きます。興味関心のおありの同窓生の方はぜひのぞいてみて下さい。」と話している。



「寄付を仰ぎて3年間」。多方面に感謝です。



思えば平成25年5月の豊陵会総会での永田会長の「豊陵会の財政も豊かなものではありません。」の一言が母校に寄付をさせていたきたいとの動機となりました。

私もNPO法人主催の「新春特別講演会」開催のたびに同窓生の皆様に寄付を仰ぎ、かつ運営に係るお力添えを賜り誠にありがとうございました。

第一回講演会では高12の森本敏先生、第2回は1期川島康生先生、そして今年は8期の新宮晋先生に講師をお願いしました。

その道の第一人者の皆様にはご多忙のところ「母校のために少しでもお役に立つならば…」と快くお引き受けいただき、いずれも盛会とな

り主催者冥利に尽きる講演会となりました。

また12期の皆様によって輪が広がり、歴代の豊陵会会長様をはじめ各分野にてご活躍の55名様より多額の寄付を頂戴しました。併せて講演会運営面では、司会、受付、パンフレット作成、パソコン・プロジェクター操作、写真撮影等々ボランティアの方々にご協力をいただきありがとうございました。おかげさまで念願の豊陵会への寄付も3年間で累計100万円に達しましたことをこの紙面をお借りしてご報告し、厚くお礼申し上げます。

今後とも豊中高校創立100周年に向けて、微力ながら協力をさせていただく所存です。

高12 阿賀敏雄 (写真・第1回講演会の森本敏氏)

高11 NPO法人リタイアメント情報センター関西支部長

高11 中野寛成 顧問

高12 竹川忠徳 同 理事長

中国の著名経済学者・張抗私先生が豊中高校を訪問

中国・大連市にある東北财经大学の教授を務める同国の労働経済学の権威である張抗私先生が昨年11月13日豊中高校を表敬訪問されました。張先生とは、筆者が学会のスタディツアーで大連の東北财经大学を訪問し共同でセミナーを開いたことがきっかけとなって知り合いました。日本側の報告者が筆者、中国側の報告者が張先生でした。以降、筆者は数回大連での国際会議に招待を受け、返礼で一度大阪に招待するなどして交流が深まりました。大阪では大阪倶楽部で講演をしていただきましたが、講演実現に豊高関係者が陰で動いてくれました。

今回の訪問に際しましては高校側からは下川校長先生および石田教頭先生が温かく迎えてくださり、しばし歓談のひと時をもちました。下川校長先生から豊中高校の歩みと現在の取り組みを聞かせていただいた後、学校側の格別のご配慮で漢文、英語、数学などの授業参観と現役生徒諸君との対話の機会を与えていただきました。漢文の授業では李白の詩が韻を踏んでいるというのを実際に張先生が中国語で発音して生徒たちに読み聞かせまし



た。その時には期せずして生徒から拍手がわきました。張先生の豊高生の第一印象は「とても優秀そうで行儀がよい」ということでした。

大連は日中近現代史の舞台となったところです。日清戦争で遼東半島を領有しますが、露独仏の有名な三国干渉あり同半島を中国側に返還します。これが日露戦争の伏線になります。1905年の日露戦争終了後、大連は1945年の敗戦まで日本の「満洲」（現在の中国東北部）支配の重要拠点になります。張先生を母校に案内したのは、現在、学校協議会のメンバー

である越智克司（高15期・豊陵会副会長）氏と筆者の二人。張先生の訪問を通じて後輩諸君が日中の関係史や現在の中国に関心をもってくればと願っています。

(高16 西澤信善)

豊陵会会員名簿2015

<<< 好評販売中 >>>

豊中中学・豊中高校卒のつながりを
いつまでも大切に!!

卒業生並びに職員の消息に加え母校
の沿革等読みごたえのある名簿です



(名簿折り込み付録)

『豊中高等学校のいま
“在校生から卒業生へのメッセージ”』
表紙写真35枚全てについての説明と
在校生からのメッセージを収録しています

2015年11月発行 … 残り少なくなりました!

■B5版サイズ 本文787頁+広告114頁
中 1回～高60期の会員 5,000円(送料共)
高61期～高68期の会員 4,000円(送料共)

☆購入ご希望の方は会報に同封の振込用紙で
お申し込みください
(卒業生データの掲載は高67期生までです)



会員の本

豊陵会に寄贈いただいた会員の本を紹介しています。
(敬称略、順不同)

- 1 「株式投資成功の道」
(高5 柏原幾松)
2015.8.30晃洋書房 1,600円
- 2 「設計力こそが品質を決める」
(高22寺倉修)
2009.1.28日刊工業新聞 2,200円
- 3 「設計力を支えるデザインレビューの実際」
(高22寺倉修)
2014.8.27日刊工業新聞 2,200円
- 4 「広告コミュニケーション研究ハンドブック」
(高27 水野由多加)
2015.11.20有斐閣ブックス 3,800円
- 5 「一人一票訴訟 上告理由書」
(高13 升永英俊)
2015.7.30日本評論社 5,500円

編集後記

「単なる人生の通過点ではなく、思い出もプライドもある母校である」ことを、改めて深く感じた編集となりました。みなさまから届く支援・取材申込の受け入れ・ご寄稿に厚い気持ちを感じ、また、がんばる豊中高校、在校生と先生の姿も絶え間なく聞こえてくるようで、編集作業がとても充実しましたこと、感謝申し上げます。紙面から香る豊中高校に、さらに思い出を深く刻み、自らの志や礎、針路の芽生えを思い返し、改めて自信や誇りを高めて、在校生・先生・卒業生のこれからの活躍に資するようであれば、たいへんうれしく思います。みなさまのご健勝・ご活躍・ご発展を祈り、繰り返して、紙面に華を添える情報や記事・広告・表紙絵の提供、編集作業にご助力・ご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。

■豊陵会報第97号編集メンバー

高15越智克司(担当副会長)、高48古澤頼秋、高37南里吉彦、高29蛭名美佳、高10田中忠夫、高9大久保孝・南野陽子、高8神保雅明、高3妹尾景行

編集発行 豊陵会報編集部 大阪府立豊中高等学校・豊陵会事務局内
発行 平成28年4月20日
発行人 永田 武全
〒560-0011 豊中市上野西2丁目5番12号
☎(06) 6849-4973 (FAX兼用)
ホームページ <http://www.houryou.org>
メールアドレス office@houryou.orgまたはkaihou@houryou.org
印刷 株式会社 廣済堂

豊稜山歩

■「豊稜山歩」今後の予定

5月28日(土)～29日九重山▽6月4日(土)仙丈山▽7月16日(土)外鎌山▽8月7日(日)～9日(火)八甲田山▽9月4日(日)東條山▽10月15日(土)室生山▽11月3日(木)八幡山▽12月4日(日)八王子山▽1月7日(土)社家郷山・榎ヶ峰▽2月5日(日)賤ヶ岳▽3月5日(日)播州子富士山▽4月2日(日)国城山

日程・行先を変更することがあります。豊陵会のホームページをご覧ください。

近郊の集合は阪急豊中駅前、午前8時、運営費200円。

問い合わせ=大久保06-6854-8150、中村06-6855-5346

昨年7月26日から苗場山へ。西側から登ったので山奥の民泊に泊まった。頂上付近でややガスがかかったが、ニッコウキスゲの群落がきれいだった。ワタスゲの多い地塘の間から近くの山がうっすらと見えた。9月1日にはシリベシ山へ。頂上のお鉢は草紅葉で覆われていた。10月の祇園嶽は竜野の西側の低山だが山頂からの「下界」の田舎の眺めが箱庭のごとく素晴らしい山だった。12月と1月の行先は入れ替えた。2月の高尾山…、近隣のボランティアによると今年は水仙の咲き具合が悪いとのこと。12月の明神山、低い山だが頂上の望遠鏡が無料で利用でき東大寺の麓、法隆寺の五重塔がしっかり見られた。

山歩の題を「豊稜山歩」に変えました。

◆表紙の言葉

表紙絵のご指名を受け、はて何を描こうかなと思いを巡らしました。玄関のヒマラヤ杉、駅からの登り坂のいろいろなシーンが懐かしく蘇ります。でも、私にとっては美術教室の静謐で荘厳な雰囲気が一番です。全面ガラス張りの北窓からの美しい光に満たされた空間、壁面いっぱいに並んだ石膏像にすっかり魅了されました。最初に描いた石膏デッサンはブルーグラス像、その堂々としたヴォリュームやグッと遠くを見遣る表情に惚れ込み、鉛筆で黒光りするまで描き込みました。そして、威厳ある江口先生、サングラスをしておられて、その奥の瞳はいつも微笑んでいました。現在国際的なアーティストとして活躍されている新宮先輩の石膏デッサン描画風景の映像がお手本だったのも懐かしく想い出されます。

(高18 飯田 誠 画家・大阪信愛女学院短期大学名誉教授)

会員数(2016年3月1日現在)

卒業生数	35,591	旧職員	537
連絡可能者数	21,319	現職員	88

会報発行部数

発行部数	23,000部
会員発送数	21,500部
学校配布	1,500部

まごころ葬儀を創造する。



KOEKISHA

- 監査役<社外> 森野 実彦 (高10期)
- 特別顧問 中島 守 (高22期)
- 情報システム部長 清水 一宏 (高28期)



●公益社 千里会館



●公益社 江坂会館



●公益社 豊中会館



●公益社 石橋会館

もしもの時は、いつでもお電話ください。

公益社

ご葬儀相談センター

0120-567-701

24時間・365日受付。
通話料無料、携帯電話OK。

※2015年4月現在 ※記載の内容は予告なく変更する場合があります。[4-1325]

2016年 豊中中学・豊中高校 豊陵会総会のご案内

日時 2016年 5月29日(日) 11:00～14:00(受付10:30)

会場 ホテル アイボリー 3階オーキッドホール
(阪急豊中駅前・☎06-6849-1111)

会費 6,000円

「ホームカミング25」(高校43期生) 会費 3,000円
卒業25年優待
新卒招待(高校68期生) 会費 無料

今年のゲストは豊中高校音楽部のみなさんです

私たち音楽部は13名の部員で、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロを使った弦楽合奏を中心に練習をしています。校内では文化祭や新入生歓迎会コンサートで演奏しており、今年度は豊高プレゼンで全体合唱の伴奏も行いました。その他にも、アンサンブル・サビーナが主催されている合同演奏会に参加したり、例年6月・12月には堀田会館で演奏会をしたりしています。堀田会館での演奏会では、弦楽器だけではなく、ハンドベルや合唱なども行い、地域の方々と楽しく交流させていただいています。機会があれば、ぜひ私たちの演奏をお聴きください。



- 東京支部総会は
6月25日(土) 16:00～ 東海大学校友会館(霞が関ビル35階)
- 中部支部総会は
11月12日(土) 15:00～ 名商グリル

「豊陵会総会」の寄贈品提供のお願い

ご出席いただいた会員にとって会場でのバザーは大きな楽しみです。つきましては、会員皆様に是非とも一品でも多く寄贈品提供にご理解をいただき、ご協力をお願いいたします。

寄贈品は総会当日朝まで受付させていただきますが、準備の都合上出来るだけ5月13日(金)までに事務局必着でお願いいたします。

★座席のご用意がありますので、出席の方は必ずご連絡ください。

2016年 豊陵会総会に出席します

回・期 ID番号 _____ 氏名 _____

電話・送信先FAX番号 06-6849-4973 メールアドレス office@houryou.org

2016年総会に出席される方は回・期 ID番号を明記の上、できるだけファクスまたはメールで5月13日(金)までにご連絡ください。電話でも受け付けますが、豊陵会事務局の開局は月・水・金曜日の午前10時から午後3時までとなります。

NEW
タント
誕生



育ち盛りの家族へ。
TANTO



もっと軽にできること。 DAIHATSU

取締役社長 三井正則(高21期)